

Video Viewer

(31 万画素 USB 接続デジタル顕微鏡専用ビューワソフト)

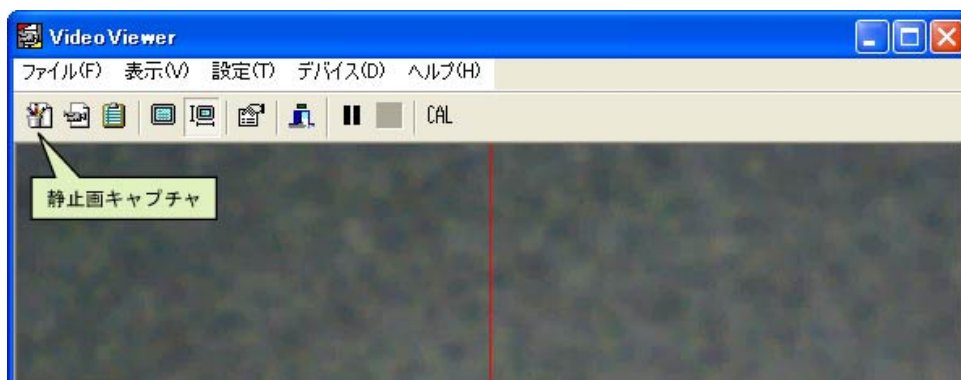
使用説明書

1. 静止画キャプチャ

静止画キャプチャのアイコンをクリックすると、「名前をつけて保存」のダイア

ログボックスが開きます。そこで、任意の場所に名前をつけて保存する事が

出来ます。（ファイルの種類は、b m p 形式と j p g 形式が選択できます）

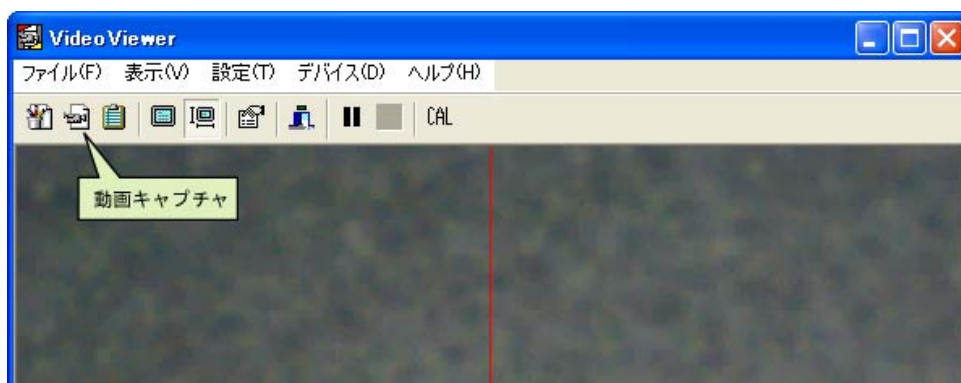


2. 動画キャプチャ

動画キャプチャのアイコンをクリックすると、「名前をつけて保存」のダイアログボックスが開きます。そこで、任意の場所に名前をつけて、「保存」ボタンを押すと、動画キャプチャが始まります。

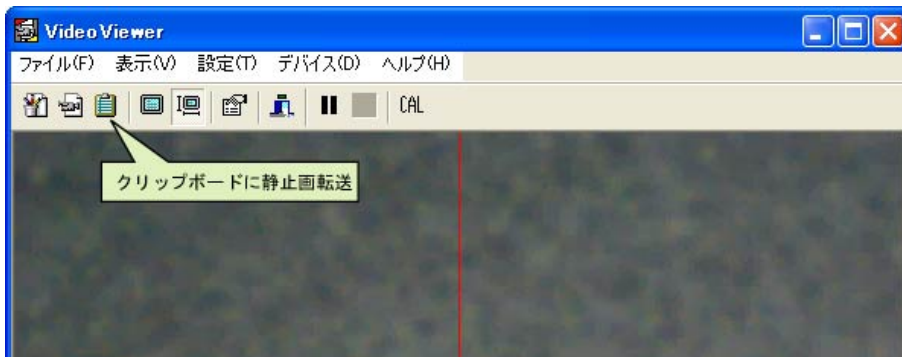
動画キャプチャーを終了させるには、『E S C』キーを押すか、V i e w e r 内にマウスポインタを持っていき、右ボタンをクリックしてください。

* 動画キャプチャーは、コンピュータの性能等に大きく影響されます。



3. クリップボードに静止画転送

クリップボードに静止画転送のアイコンをクリックすると、クリップボードに静止画像が転送されます。

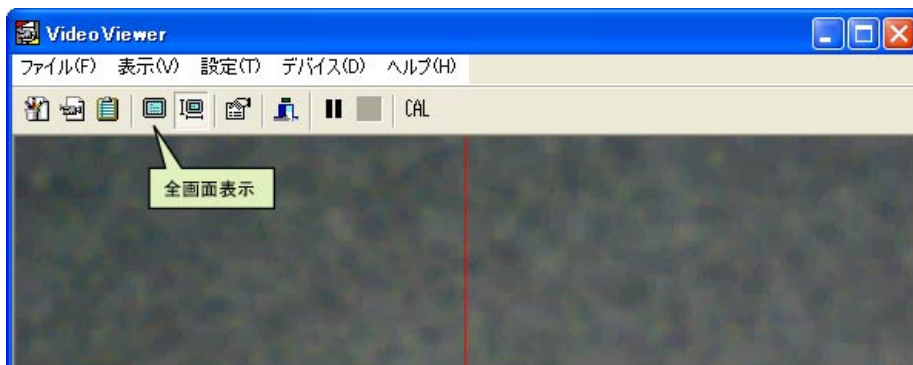


4. 全画面

全画面のアイコンをクリックすると、ディスプレイ全部に映像が表示されます。元のサイズに戻すには、マウスの右ボタンをダブルクリックするか、『Alt』と『Enter』を同時に押してください。

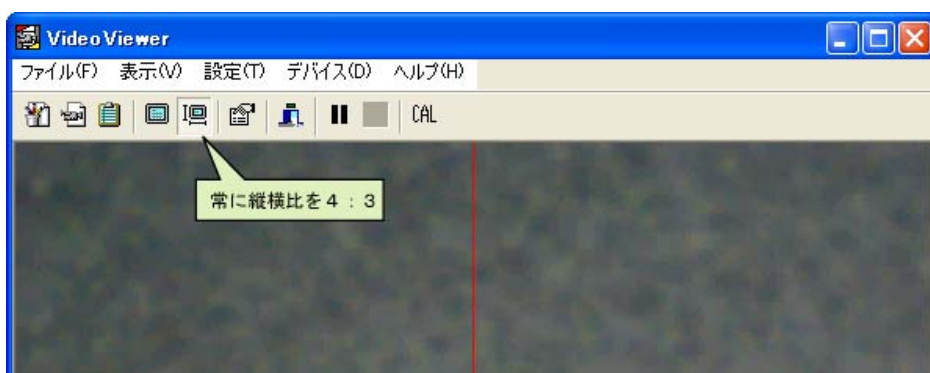
31 万画素の範囲を超えて画面を大きくすると画質が落ちます。

適当な画面サイズを合わせると鮮明に観察ができます。



5. 常に縦横比を 4:3

常に縦横比を 4:3 のアイコンをクリックすると、表示窓の大きさを変更した時にも、縦横比を 4:3 にする事が出来ます。



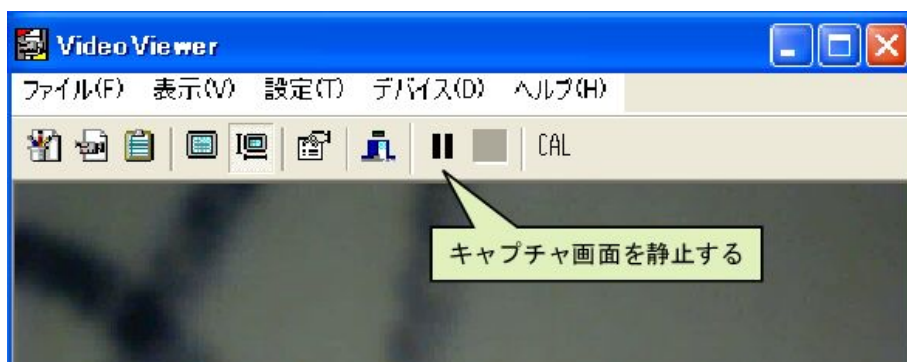
6. プロパティ

プロパティのアイコンをクリックすると、プロパティのダイアログボックスが表示されます。



7. キャプチャー画面を静止

キャプチャー画面を静止のアイコンをクリックすると、キャプチャー画面を静止させる事が出来ます。再度クリックすると、静止状態から開放されます。



8. 終了

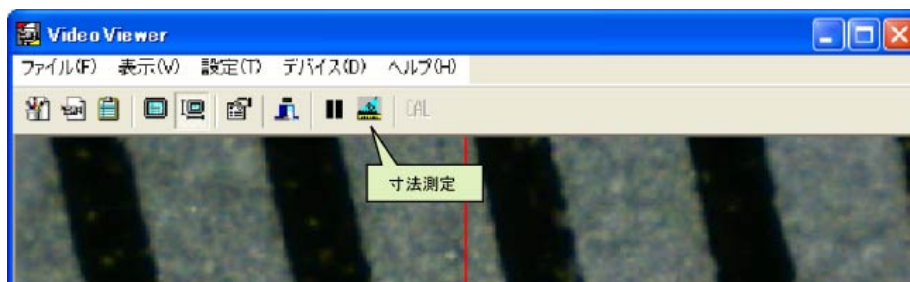
終了のアイコンをクリックすると、Video Viewerが終了します。



9. クロスラインの表示／非表示

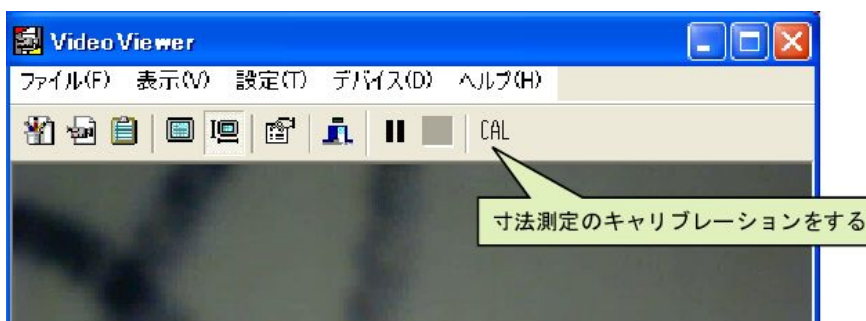
表示メニューから、クロスラインを選択すると、クロスラインの表示／非表示の切替が出来ます。

10. キャリブレーション 最初はアイコンが表示されません。



11. 寸法測定のキャリブレーション

最初はアイコンが表示されません。キャリブレーションについては[13](#)から説明があります。



1 2. 表示画像の調整

1) 画質、色の調整

〔設定〕メニューから〔ビデオソース〕を選択すると、ビデオソースのダイアログボックスが開きます。その中で、色調整等する事が可能です。

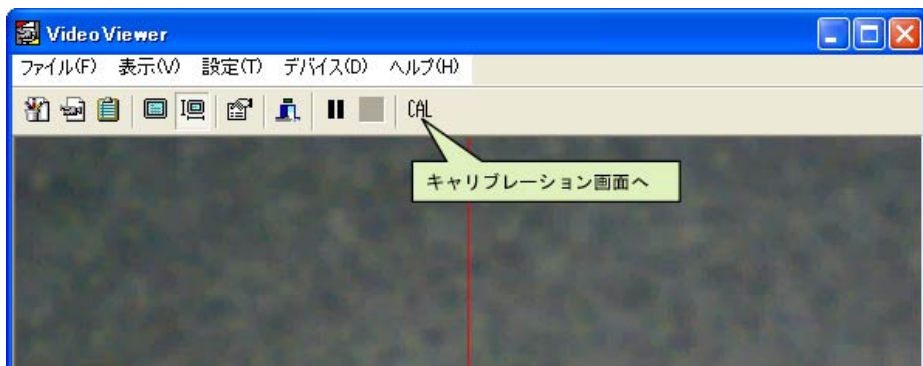
2) 解像度の調整

〔設定〕メニューから〔ビデオ形式〕を選択すると、ビデオの形式のダイアログボックスが開きます。その中で、解像度の変更が可能です。

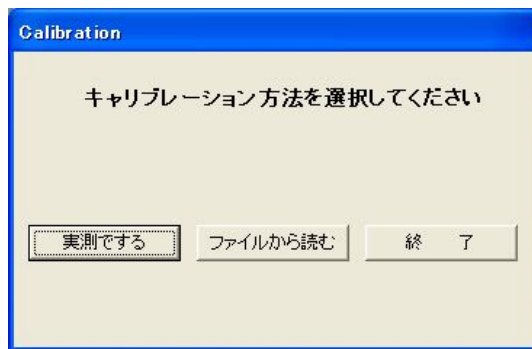
1 3. キャリブレーションの概要

画像に映った物の長さを計測します。 まず、定規などを撮影し、その長さ
(mm)を入力します。 それによって入力した長さが何 d o t である
を計算します。その後、計測したいものを撮影し、長さを計ります。
入力した長さが何 d o t であるかは、保存することができます。
保存したデータは、取り出して使用できます。

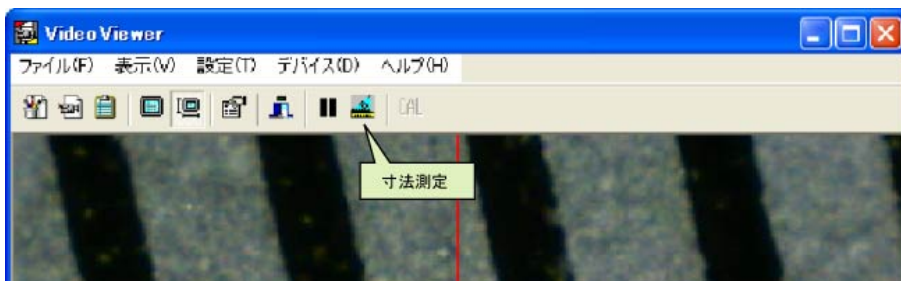
- 1) アイコンをダブルクリックして起動すると、下記画面が表示されます。
最初はアイコンが表示されていません。



- 2) 『CAL』 ボタンを押すと、キャリブレーション画面に移ります。



3) 『実測する』を選択すると、ライブ映像に移ります。



4) ここで、定規などを映し、寸法測定ボタンを押します。

5) 計測画面が表示されます。



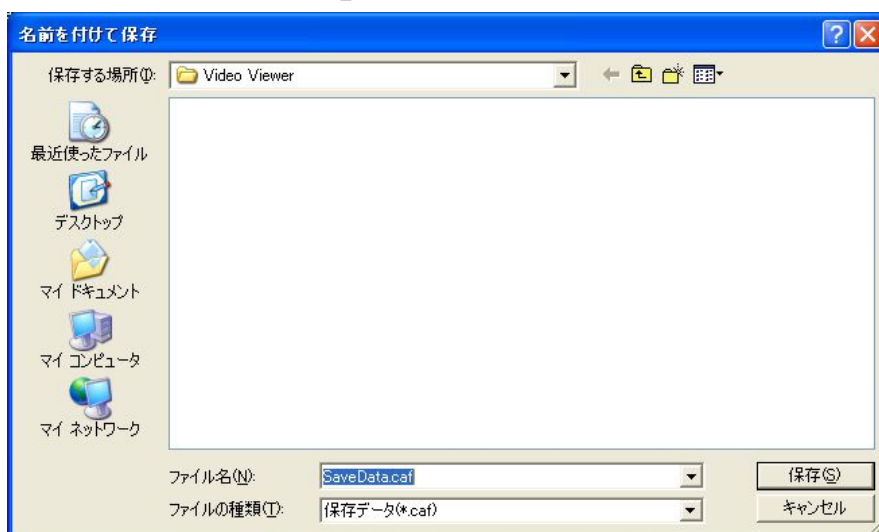
6) 長さがわかっている 2 点を選択し、その長さを入力します。

選択された 2 点間が、赤い 3 角形で表示されます。

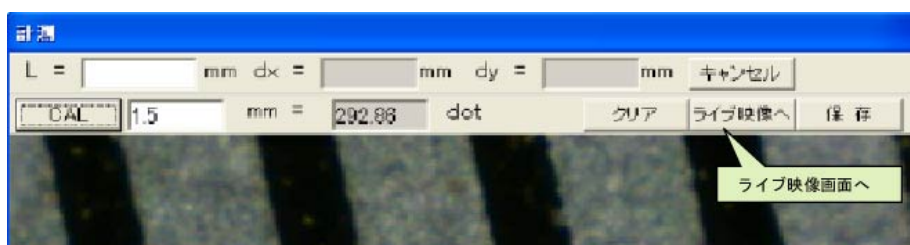
7) C A L ボタンを押すと、選択された区間が何 d o t かが表示されます。

8) 『保存』 ボタンを押すと、「名前をつけて保存」ダイアログボックスが表示さ

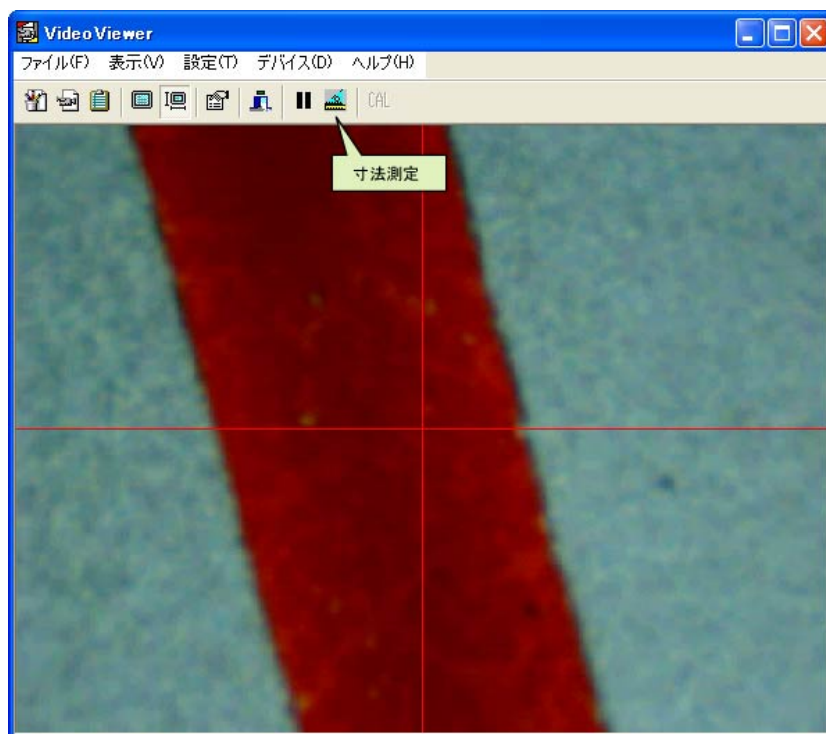
れます。 拡張子『c a f』で保存してください。



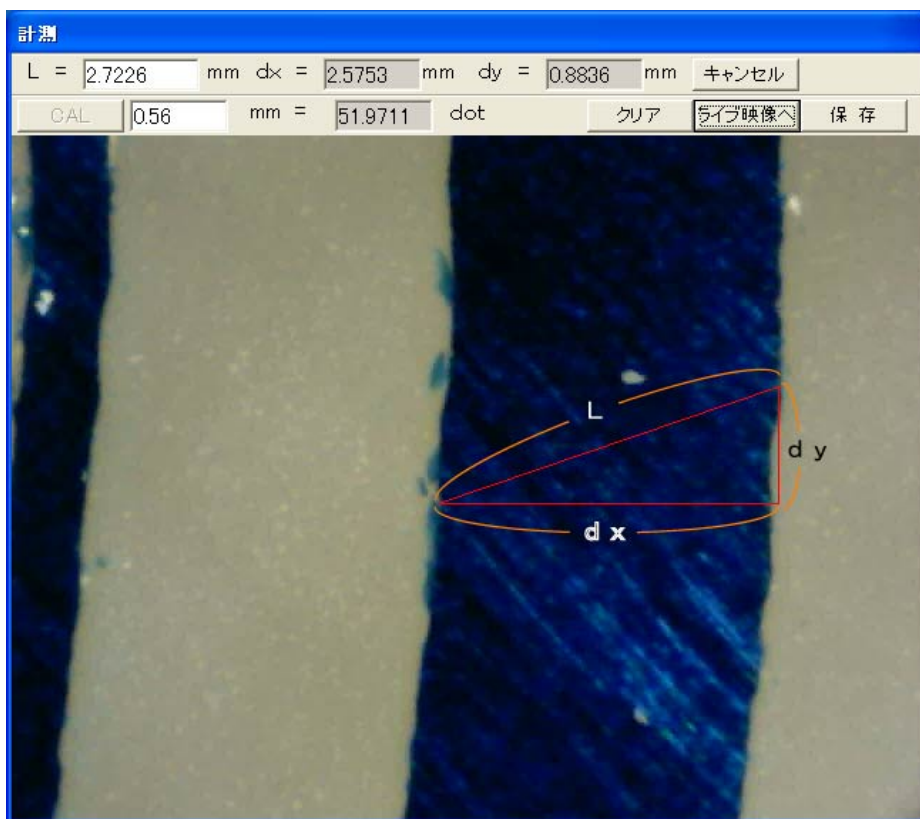
9) 『ライブ映像へ』 ボタンを押すと、ライブ映像が表示されます。



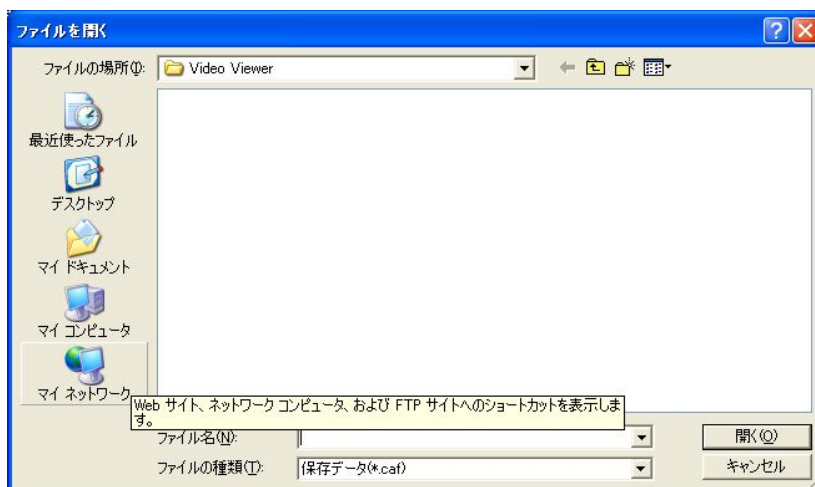
- 10) 測定したいものを映し、寸法測定ボタンを押すと、計測画面が表示されます。



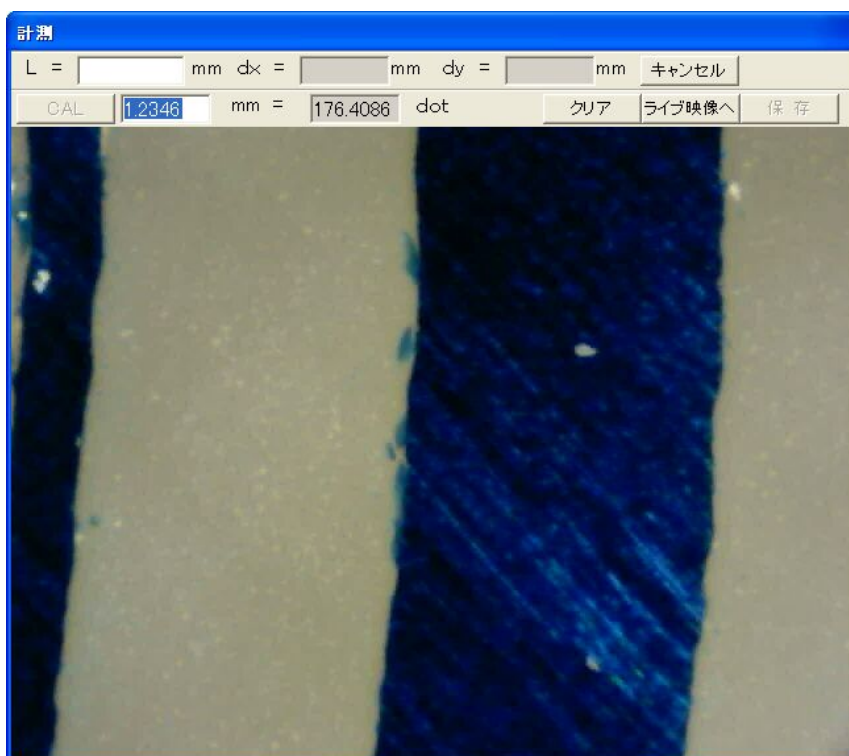
- 11) 計測したいものの2点をクリックすると計算された L 、 d_x 、 d_y が表示されます。同じ画像で他の物の長さを計りたいときには、クリアボタンを押すと、赤い三角、 L 、 d_x 、 d_y の値が消去されます。他の画像のものを計りたいときには、ライブ映像ボタンで再びライブ映像を映し、計測します。



- 1 2) 計測が終了したら、『キャンセル』ボタンを押してください。
『キャンセルしますか?』というダイアログボックスが表示され、『はい』
を選択すると、2のキャリブレーション画面に戻ります。
- 1 3) キャリブレーション画面で『ファイルから読む』を選択すると、『ファイルを開く』ダイアログボックスが表示されます。



- 1 4) 以前保存しておいたファイルを選択すると、計測画面が表示され、mmとdotに値が入力されます。『CAL』ボタンは、入力できなくなっています。



八洲光学工業株式会社

(〒166-0012)東京都杉並区和田 1 - 1 - 1 2

TEL: 03-5340-0391 / FAX 03-5340-0485

<http://www.microscope.co.jp>

yashima@microscope.co.jp